



ヘルパーリンク

📄 業務内容

サポートを必要とする高齢者とサポーターをマッチングする、高齢者向け生活サポートマッチングサービス 等

★ ミッション

ハイテクな昭和時代/あの時代の"人と人との繋がり"を現代のITを駆使しバージョンアップする

テーマ：現行サービスの拡大を見据えた事業開発

1. プロジェクトニーズ・要望

- 国や自治体による高齢者サポートが限界に差し掛かっている中、民間によるサポートの充実が必要と考えた
- 「日常生活にサポートが必要な高齢者」と「お年寄りのお手伝いを行う住民サポーター」をマッチングすることで、シニア向け生活サポートサービスを提供している
- 千葉市や船橋市、習志野市等を中心に、利用件数・ユーザ数を着実に向上させ、多くのリピーターを抱えるサービスへと成長することができていることから、次の段階として、全国展開に向けたサービスエリアの拡張を検討している。

2. イノベーション推進における当初の課題

- サービスエリアの拡張を進めるにあたり、事業拡大のポイントを探り、テコ入れを検討する必要があった

✖ C-BID事務局からコメント

現行サービスの拡大を見据えた事業開発を行うため、まずはコアターゲット顧客及びエリアの分析/見直し、これに応じたUX設計の検討が重要であることをお伝えしました。

3. 獲得した副業プロ人材

事業プランナー
> 30代
> 事業企画
プロジェクトマネージャー
> 30代
> システム開発
マーケティングアドバイザー
> 60代
> 広報・マーケティング

既存事業のブラッシュアップに向け、戦略策定の伴走、システム開発のマネジメント、マーケティング戦略の立案と実行をそれぞれ伴走支援する役割

✖ 副業プロ人材からコメント

経営者の事業への取り組みや考え方が、本業に取り組む上でも非常に参考になっています。副業で関与することは、報酬以外の価値もあると考えています。

4. 現在までの成果と今後

- 新規事業の立案・検討の上、事業プランの検討が進捗
- システム開発における委託先への仕様検討が完了
- 事業計画書に沿って、具体的なシステム開発やマーケティング施策を実行予定

事業者からの声

代表取締役社長
樋谷 祐希氏

- 本事業を通じて、自社にはない知見をもった副業プロ人材と出会うことができた。
- 今回のプロジェクトを通じて、新規事業の構想検討と事業化に向けた整理をすることができた。
- 今後も社内でPDCAを回して、動きをより活性化させていきたい。